

委員長 それではですね、再開をします。

ただいまですね、決算審査に係る質疑が終了しましたので、採決に入りたいと思いますが、その前にですね、希望等があればお受けしますけれども、先に採決をしてよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声多数)

異議なしと思います。それではですね、令和2年度松田町一般会計歳入歳出決算につきまして、賛成の方ですね、挙手を求めます。

ではですね、賛成多数ということで令和2年度松田町一般会計歳入歳出決算につきましては賛成多数で可決すべきものと決定をいたしました。

お諮りいたします。これからですね、委員会報告書を作成をしたいと思えます。どのような形にしたらよいのか、また附帯項目、特記事項あらわれる方の意見をですね、お願いをしたいと思えますが、いかがでしょうか。

田代委員 最後に総括でも申し上げましたとおり、文化センターのESCO事業、あの数値について後日資料提出したいというのを書き込むのは難しいでしょうか。

委員長 それは要望ですから。

田代委員 いい。はい、分かりました。文書にする必要はないということで。

委員長 出されないということであれば、回答がね、出されないということであれば、それは要望しますということを書き込みますけれども、出すという回答でしたよね。

田代委員 そうだね、分かりました。じゃあ結構です。私のほうは特段ないです。

委員長 ほかに特記事項、附帯項目等あらわれれば。

(「ありません」の声あり)

特にないですか。では、それではですね、原案の作成についてはどのような形で。

(「正・副委員長一任」の声あり)

よろしいですか。それではですね、正・副委員長で原案を作成をしたいと思えます。その中で、本日の決算審査の中でですね、1点ありましたのは、

やはりこの今、コロナ禍における決算審査で、さらにこれを来年、4年度の予算編成に向けてというところもあります。10番議員の発言のありましたですね、コロナ対策関連の交付金等で、やはり地域経済の活性化を目指すという方向性を持たれたいというような意見も出ましたのでですね、その旨を私、委員長としてですね、特記事項に加えて報告書を作成をしたいというふうに考えますが、いかがでしょうか。

(「いいと思います」の声あり)

田代委員 あと1点ちょっと、すみません。忘れてました。ここで出すのがよろしいかどうかなんですけども、冒頭齋藤議員からお話のありました寄の焼却場跡地の土地が町有財産、あれは普通財産の貸付ということで、無償でやってる。それがちょっと不明瞭な感じがしたので、その辺について、どうなんですかね。ここの決算でやるのがいいのか、別のときやるのがいいのか分からないんだけど、ちょっとね、考えられないような展開だったので、すごい気になってったんですけれど。

委員長 大館議員、あれ、2年度ぐらいか、いつからだった。

大館委員 ちょっと分からないんですけどさ、もう何年か。

委員長 2年度の決算の、例えば使用料等になるかと思うんですけどね。使用料とか雑収入に当たるかと思うんですけども、2年度にかかればこの決算の審査の中で取り上げるべき問題だと思うんですけども、それ以降であればということで、それちょっと確認しましょうか。

田代委員 もしね、これに対象でなければ、しかるべき時期に全員協議会でそれやっぱり説明してもらわなきゃだと思えますよね。ということで取り計らっていただきたいと思えます。

委員長 それは議長のほうに。私じゃなくて。

それではですね、正・副委員長で原案を作成をしたいと思えます。作成までですね、暫時休憩とさせていただきます。(14時48分)

委員長 それでは、休憩を解いて再開をいたします。(15時12分)

お手元にお配りしました報告書原案ですけれども、これを読み上げて委員

の皆さんの御意見をお願いしたいと思いますが、御異議ございませんか。

(「異議なし」の声多数)

異議なしと認めます。それでは、事務局長は朗読をしてください。

議 会 事 務 局 長 案。令和3年9月15日、松田町議会議長 飯田一殿。一般会計決算審査特別委員会委員長 井上栄一。

一般会計決算審査特別委員会報告書。当委員会は、9月15日に委員11名中10名出席のもとに役場4階大会議室で委員会を開催し、令和3年第3回議会議定例会において付託された認定第1号令和2年度松田町一般会計歳入歳出決算の認定について、慎重に審査いたしましたので、次のとおり報告します。

記。1、審査の結果。採決の結果、賛成多数で認定すべきものと決定しました。

2、審査の内容。歳入については一括、歳出については各款を単位として適切な執行がなされたかを中心に審査を行いました。

なお、次のことについて十分留意されたい。

(1) コロナ対策関連の国交付金等による事業では、地域経済の活性化を目指すため、町内業者の活用をする方向性を持たれたい。

以上でございます。

委 員 長 ありがとうございます。寄のですね、町有地の契約については、ちょっと契約書がですね、今のところ、何ていいますかね、見当たらないと。ということで、時点がですね、いつの…契約はしてあるらしいんですけども、時点がいつのですね、契約になるか。だから、この決算の報告書に該当するかどうかですね、ちょっと不明であり、今現在探しているということですので、それはまた議長のほうからですね、全協等で決算書の写し及び内容についての報告をしてもらう旨ですね、要求をしていただきたいというふうに思います。ということで、この審査の内容にはですね、省きましたので、御承知おきをください。

委員会報告書については、今、局長のほうで朗読をしていただいたとおりですが、何かございましたら、委員の皆様御意見ををお願いいたします。

田代委員 2番、審査内容のなお書きです。なおのところに、次のことについてとありますけど、2つあると次のことでもいいのかと思ひまして、腹案を申し上げます。なお、「次のことについて」は消していただいて、下の段、なお、コロナ対策関連の云々でずっと読んで、最後、方向性を持たれるよう、戻って、十分留意されたい。のがきれいかなという感じがします。

もう一度申し上げます。なおの後、「次のことについて」は省きます。下に行つて、1番を削ります。で、「コロナ対策関連の国交付金等による事業では、地域経済の活性化を目指すため、町内業者の活用をする方向性を持たれるよう」、「持たれたい」を「持たれるよう」、戻つて、「十分留意されたい。」このように提案させていただきます。よろしくお願ひします。

委員長 ありがとうございます。今、5番から修正意見が出ましたけども、いかがでしょうか。

(「いいと思ひます」の声あり)

内田委員 2つあれば(1)は必要だけだね。2つないんだから、括弧はいらない。

委員長 ほかに。そこの部分の修正…。

南雲委員 議長がオブザーバーというのが書いてないんですけど。

議長(オブザーバー) それはいいべ。

田代委員 今まで一回も入れてない。

委員長 どこに入れますか。

南雲委員 そうですか、すいません気がつかなかった。分かりました。

田代委員 議長に対する配慮がすばらしいな。

委員長 10名及びオブザーバーとして飯田一議長が出席のもと。入れますか。よろしいですか。どうしますか。

南雲委員 いえ、いいです。

ほかにいかがでしょうか。

(「なし」の声あり)

じゃあ、局長、ちょっとそこのところだけもう一度ですね、2番の審査の内容のなお書きから。

議 会 事 務 局 長 2、審査の内容。歳入については一括、歳出については各款を単位として適切な執行がなされたかを中心に審査を行いました。

なお、コロナ対策関連の国交付金等による事業では、地域経済の活性化を目指すため、町内業者の活用をする方向性を持たれるよう十分留意されたい。

以上でよろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

委 員 長 よろしいですか。それではですね、以上の修正としてですね、修正したものを17日の本会議で報告をさせていただきたいと思います。それでよろしいでしょうか。

(「はい」の声多数)

本日はですね、長時間にわたり御審査いただき、ありがとうございました。これをもちまして一般会計決算審査特別委員会を閉会とさせていただきます。

(15時18分)

この議事録は事務局が作成したものであるが、その正確なることを証するために署名いたします。

令和 3年11月18日

一般会計決算審査

特別委員会委員長 井 上 栄 一